

研修医座談会

Resident Roundtable



後列左より2年次:臨床研修医(基幹型)野中裕文、臨床研修医(基幹型)岸川泰之、1年次:臨床研修医(基幹型)中司琢人、臨床研修医(基幹型)重安哲志
前列左より1年次:臨床研修医(基幹型)中野暖基、臨床研修医(協力型)大宅裕之、臨床研修医(基幹型)山田真理子、臨床研修医(協力型)久恒慶地

Q 臨床研修病院を選ぶ際のポイントと、当院を選んだ理由についてお聞かせください。

<野中>働きやすいかどうか、だと思います。他職種の方とのコミュニケーションがとれる職場かどうか。山口日赤は職種間の垣根を越えて、コミュニケーションがとりやすいですね。

僕は2月に病院見学に来て、すぐに二次募集への応募を決めました。多くの診療科がそろっていて、自由に研修プログラムを組めるので、来てよかったと思います。

<山田>病院の雰囲気、あと立地や利便性も重要です。私は実家から近いことも決め手でした。病院見学で実際に指導医の先生や先輩研修医の先生方とお話して、病院の雰囲気を知ることが大切ですね。私が見学に来た時には、指導医の先生がとても丁寧に説明してくださいましたし、当時の研修医の先生方の仲の良さにも魅力を感じました。立地でいうと山口日赤は山口県の中央部にあり、どの方

面にも移動の便がいいです。

<重安>当院は山口大学をはじめ様々な大学と関連があり、山口県で研修しながらいろいろな大学出身の先生方のご指導をいただける環境が魅力的でした。2年間の初期臨床研修を終えた後の進路を考えても、選択肢が広がると思って選びました。





Q 実際に当院で研修されて、思うことは何かありますか？

<岸川> 病院職員は優しい方が多く、研修医にとって、とてもありがたい環境だと思います。研修内容としては、自由度が高いので如何に充実させるかは自分次第、常にモチベーションを高く持つことが必要ですね。

<久恒> 患者様に対してだけでなく、研修全般でコミュニケーション能力が求められると感じます。研修ローテーションの中で鍛えられていますが、看護師さんやコメディカル職員の方に助けられることも多く、ありがたいです。

<中司> 院内の各診療科(専門分野)全体で連携して診療にあたることも多く、チーム医療や総合診療の勉強にもなります。症例について初診から入院、退院(転院)までの一連の診療の流れを経験できることはとても貴重ですね。

Q 当院での研修ローテーションや、副当直についてはいかがですか？

<中野> 研修ローテーションを自由に組めて、いつでも変更できるところがいいですね。研修医の希望に柔軟に対応してもらえるのも、研修医の人数が多すぎず一人一人の研修を病院全体で支えて下さるおかげだと思います。

<大宅> 僕は外科志望でもあり、オリエンテーション後すぐ外科のローテートでしたが、外科研修では手術が主で実際に縫合や結紮をさせてもらうことも

多く、手技練習の大切さを痛感しています。4月のオリエンテーションの中でも手技練習がありましたが、研修の合間にも研修医室で練習しています。

<野中> 副当直は指導医・上級医の先生方からマンツーマンで指導していただく絶好の機会。報告・連絡・相談を怠らないことで、自分の成長次第で主体的な当直業務ができるようになります。ローテートしていない診療科の先生とも交流できて、いい刺激になります。

<重安> 副当直に限らずですが、研修中は主体性が大事ですね。指導医へ積極的に希望を伝えて、機会を逃さないこと。他科の研修中でも珍しい症例や手技の練習などを経験させてもらえます。

<岸川> 副当直に関しては、当院は輪番で2次救急を担っているので、かなり豊富な救急症例を経験できることに驚きました。軽症から重症まで、包括的に初期対応を学べますね。救急診療はもっと経験したいので、2年めでは協力病院の和歌山医療センターに3次救急の救急部門研修に行かせてもらう予定です。





Q 当院での臨床研修のPRポイントについて教えてください。

<久恒> 忙しすぎないので、勉強や趣味など自分の時間をつくるのができるのがありがたいです。

<中司> 2年間で共に学んでいく仲間とはしっかりと切磋琢磨でき、自分の選択や周りの選択を比較しながら自分のこれからの進路やキャリアを考えていくことができます。それに加えて、当院は他病院からの短期・長期の協力型臨床研修医も多くいるため、様々な病院の研修医と一緒に研修を行うことができます。他病院の研修の話を知ると大変参考になります。同じ研修医同士で交流を深めることができます。

Q 最後に、医学生の方へメッセージをお願いします。

<久恒> 自分が1番したいことを考えて研修病院を選ぶといいと思います。早いうちに病院見学に行って、それぞれの病院でどのような研修ができるかをイメージするといいですね。

<野中> 志望分野が明確でなくても、とにかく何に



でも興味を持って意欲的に！初期研修の2年間は医師になって最初の2年間で、専門外のことも無条件にたくさん学び経験できる貴重な2年間です。いろいろと経験する中できっと自分に合った進路が見えてくるはずです！

<中野> もちろん国家試験に向けての勉強はしっかりとやること。臨床で必ず役に立ちます。そのうえで、学生のうちにしかできないこと（旅行やアルバイト経験など）で時間を有効に使っておくことをお勧めします！

